

自民党 江東区議会議員

にしがき誠

「政治理念」
志を抱き、皮相の動きにとらわれず、断固初心を貫く!



平成29年度の策定された予算について審議する「平成29年予算審査特別委員会」で、一般会計予算(議会費・総務費・民生費・衛生費・産業経済費・土木費・教育費・公債費)のうち、総務費、民生費、土木費、教育費の中身について質問いたしました。

長文となりますが私の政策の根幹にも触れておりますので、是非とも裏面にてご確認ください。

なお、質疑応答の様子は江東区議会ホームページの録画中継でご覧いただけます。

東京に母のチカラ
次のステージへ!



～同僚議員のご紹介～
江東区議会議員
高橋めぐみさん(現・3期)
実父は元衆議院議員の木村勉氏
志を共にする仲間であり、お互い子を持つ親でもあります。これからも同じ方向を向いて歩んでまいります!

第13回・第14回 区政報告会
※参加費無料(小さなお子様連れも大歓迎です!)

Info

★古石場文化センター 第1研修室(2F)
日時:7月7日(金)10:00~11:30
※9:45受付開始
★豊洲シビックセンター 第1研修室(8F)
日時:7月9日(日)10:00~11:30
※9:45受付開始
区政レポートや街頭演説ではお伝えしきれないことがたくさんございます。今回も有意義な情報交換の場となることと確信いたしております。ご友人の皆様お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。
★2回共に同じ内容です。どちらかにご参加ください。



現役子育て世代の目線で!

にしがき誠が目指す
3つの政策!

地元商店街の
ますますの
景気向上を!

お年寄りが安心して
過ごせる
環境づくりを!

お年寄りを敬い
こども達が輝く地域へ!

お問合せ先

皆様のお声をお寄せください!

豊洲西垣 検索
にしがき誠
プロフィール

公式ホームページ◆<http://nishigakim.jp/>
携帯電話◆090-1110-5392
事務所◆江東区豊洲4-9-13-207
発行責任者◆西垣 誠

◆昭和47年1月 大分県出身
◆平成6年3月 明治大学 商学部卒業
◆職歴:平成6年4月 国内金融機関就職~外資系金融機関勤務~江東区議会議員(自民党所属)
※平成28年度所属委員会:【常任委員会】厚生委員会【特別委員会】清掃港湾・臨海部対策特別委員会 ※例年5月の臨時本会議で決定

【江東区における活動の経歴】◆豊洲北小学校初代PTA会長(6年間)◆深川第五中学校PTA副会長◆江東区青少年対策豊洲地区委員会委員(育成部長)◆区立小学校PTA連合会会長◆保護司候補者検討協議会委員◆青少年問題協議会委員◆生活安全対策協議会委員◆環境審議会委員◆砂村離子豊洲保存会会長◆豊洲睦会員◆牡丹町公園ラジオ体操会会員◆金剛禅総本山少林寺東京辰巳道院顧問◆保護司 ★平成24年11月3日「江東区政功労者表彰(教育関係功労者)」受章

【一般会計予算】 議会費・総務費・民生費・衛生費・産業経済費・土木費・教育費・公債費 ★赤字が質問項目

教育費



要望が実現!

外国人講師派遣事業について

Q: 中学校へ外国人講師の派遣時数が増加される。ネイティブの授業はとても効果的であり、高く評価できる。

加えて、平成30年9月に本区の青海へ東京都が開設する「英語村」の活用も検討すべきと考えるが、いかがか。

また、新学習指導要領で小学校3・4年生へ導入される外国語活動では、本区豊洲にある「キッズニア」の英語プログラムが効果的と考えるが、いかがか。

A: 英語村については東京都からの説明会も予定されており、今後検討する。

キッズニアの利用については、中学校での活用を検討したが独自プログラムへの対応が難しいということで見送った。今後、小学校への導入を検討する。

英語村は、私が平成27年6月の区議会本会議一般質問で本区への誘致を要望したものであり、活用に向けて働きかけをしております。

キッズニアは中学生向きではなく、小学生向きであると考えます。こちらも、子ども達が楽しく英語に慣れ親しむきっかけづくりとなるよう、活用を目指します。

要望が実現!

中学校への学校司書導入について

Q: 小学校ではすでに全校へ導入されているが、中学校へもモデル校2校を選定して導入効果を検証することとなった。早期に全校展開を期待する。

なお、検証は図書貸出し数の増加など客観的数値に加えて、当該校の生徒や教員へアンケートを実施するなど、数値として現れない導入効果の検証も必要と考えるが、いかがか。

A: 検証は貸出し数のみならず、アンケートの実施についても検討をする。検証結果を受けて、全校展開を検討する。

中学校への導入は、平成28年2月の区議会本会議一般質問で私から求めていたものであり、大いに評価できます。

検証結果を受けて、平成31年度から全校へ展開されることを期待します。

学校安全対策事業について

Q: 過去3回に渡り、学校へ“さすまた”以外にも不審者侵入時の危機管理対策として“催涙スプレー”や“ネットランチャー”などの配備を私から強く要望している。

昨年10月の決算審査特別委員会では催涙スプレーの導入を次年度検討するとの答弁であったが、なぜ見送られたのか、きわめて遺憾である。

A: 一部の校長先生から導入について賛同を得られなかったために見送ったが、国の安全対策の動向なども注視しながら、再度検討することとする。

私が要望してきた間、相模原市の障害者施設の事件や、江東区役所で来訪者がカッターを振り回すなど、身近で不審者による事件も発生しています。

学校設置者の本区として危機管理に対する姿勢が甘過ぎ、きわめて遺憾です。

補正予算を策定してでも早急に導入すべきであり、今後も強く訴えてまいります。

総務費



区民交通傷害保険事業について

Q: 自転車賠償責任プランは限度額1千万円で、昨今の高額賠償判決事例を鑑みると低く、1億円など高額プランも準備すべきである。(平成25年の神戸地裁で小学生が加害者となった自転車事故で、521万円の賠償判決が出ている)

区報で加入者募集時に限度額が低い旨の注意喚起をすべき、と昨年10月の決算審査特別委員会で私から要望したが、本年1月の区報で募集時にその旨の記載がないのはなぜか。

また、本商品には示談交渉サービスの付帯が無く、各保険会社が発売している示談交渉サービス付きの自転車保険と比較すると、商品性が劣っている。

このことも注意喚起をすべきであり、区民に対してあまりにも不親切である。

A: 高額賠償プランは保険会社へ検討を依頼する。示談交渉サービスの件も、区民に対して周知をするよう今後努める。

きわめてお粗末な行政対応でした。今後の商品改定や区民への周知など、しっかりとチェックしてまいります。

自転車保険の公費負担について



Q: 自転車保険の加入が義務付けられている兵庫県以外でも、隣の中央区や台東区などで公費負担が実施されている。

自転車事故は加害者・被害者共に本区民の可能性が高く、区民を守る目的で本区も公費負担を検討してはいかがか。

他自治体では、中学生を一括加入するなどの先事例がある。

A: 他自治体の取り組み効果などを検証しながら、自転車保険への加入について区民へPRを行っていく。

事故発生時の加害者の賠償資力の確保と被害者の泣き寝入りを防ぐため、私からも自転車保険の加入促進を図ってまいります。

民生費

障害者施設の安全対策について



Q: 平成29年度の新たな取り組みとして、非常通報装置の設置費用5,700万円が予算化されたことは評価できる。

しかし、現場の安全性をより高めるには、非常通報装置以外にも、催涙スプレーなど直接不審者の行動を抑制する道具の配備も実施すべきであるが、いかがか。

A: 施設や警察などの関係機関の意見をうかがいながら、今後配備を検討する。

相模原市の事件を受けての予算化であるが、このような対症療法ではなく、本区が先行して安全対策を進めるよう苦言を呈しました。

土木費

自転車通行空間整備について



Q: 平成29年度は車道の左側へ自転車通行空間(ナビマーク)の整備延長24.17キロが予定されている。

ドライバーへの啓発やナビマーク上の路上駐車対策など、警察との連携状況はいかがか?

A: 路上駐車の実態調査を実施すると共に、区報などを活用してドライバーや自転車運転手への啓発も強化していく。

自転車通行空間を走行中に路上駐車があった場合の交通事故が懸念されます。特に、ドライバーへの啓発強化を要望いたしました。